

**NSG**

**GROUP**

# NSG グループ

## 2010年3月期 第1四半期 決算報告

(2009年4月1日～6月30日)

日本板硝子株式会社  
2009年8月10日

# 本 文

# NSGグループ: 第1四半期決算

(2009年4月1日～6月30日)

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

## 要点:

- 市場変動が沈静化しつつあることが反映された決算
- 構造改革施策は予定通り進捗
- 厳格なキャッシュ・マネージメントで業績悪化の影響を低減
- 直近の資金調達で返済期限プロフィールを改善
- 2009年5月に発表した通期業績見通しに変更なし

# NSGグループ: 第1四半期決算

(2009年4月1日～6月30日)

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

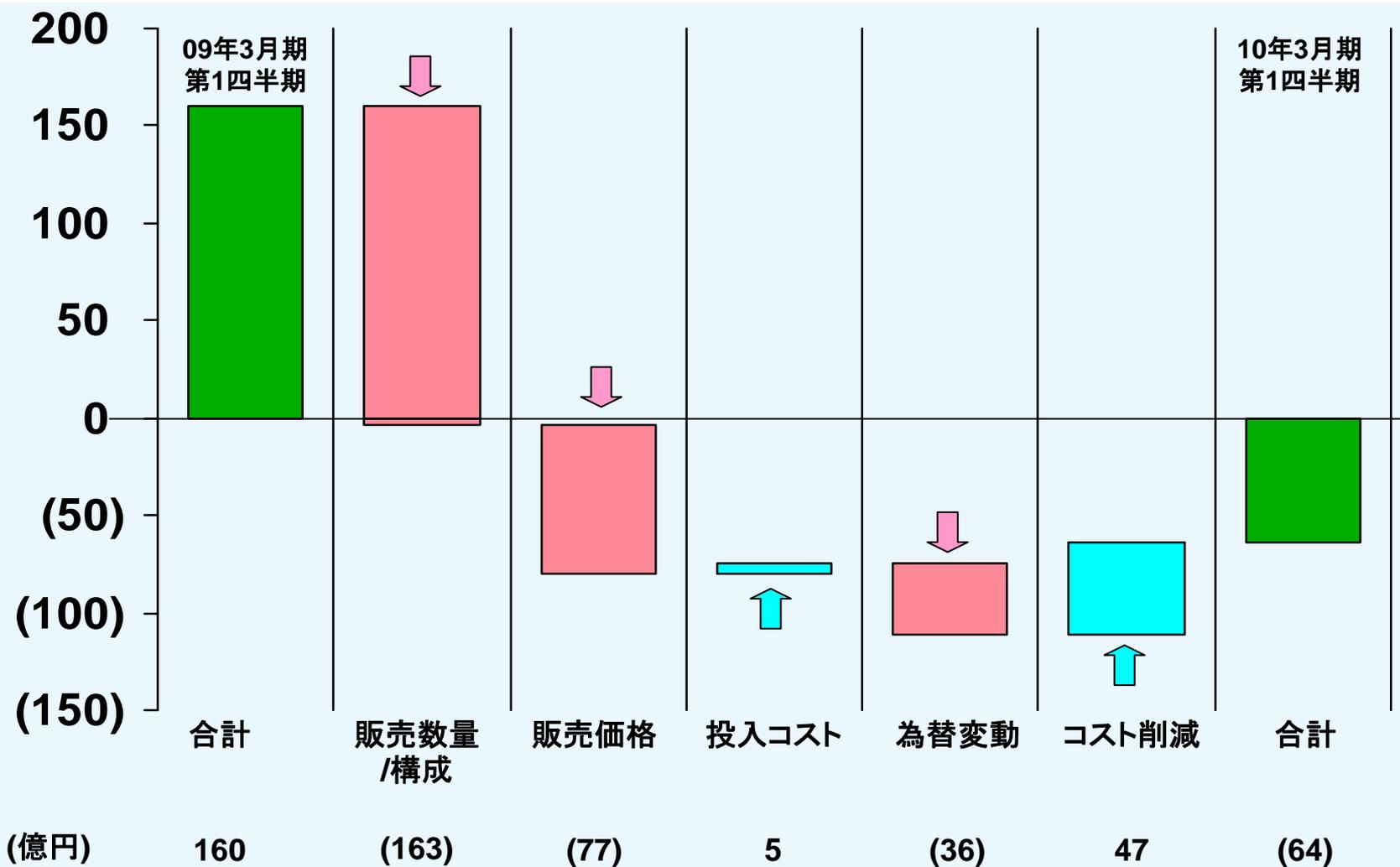
# 連結損益計算書

| (億円)        | 2010年3月期<br>第1四半期 | 2009年3月期<br>第1四半期 | 前年同期比 | 2010年3月期<br>業績見通し |
|-------------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|
| 売上高         | 1,436             | 2,215             | -35%  | 5,800             |
| 暖簾等償却前営業利益* | (64)              | 160               |       | (120)             |
| 暖簾等償却費*     | (46)              | (59)              |       |                   |
| 営業利益        | (110)             | 101               |       | (300)             |
| 営業外損益       | (48)              | (32)              |       |                   |
| 経常利益        | (158)             | 69                |       | (470)             |
| 特別損益        | (11)              | 380               |       |                   |
| 税前利益        | (169)             | 449               |       | (570)             |
| 当期純利益       | (157)             | 278               |       | (500)             |
| EBITDA      | 42                | 282               | -85%  |                   |

\*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

景気停滞の影響で業績は前年同期比では大きくダウン

# 営業利益差異分析（暖簾等償却前）



市況悪化の影響分をコスト削減効果で一部相殺

# 営業外損益

|           | 2010年3月期第<br>1四半期<br>(億円) | 2009年3月期第<br>1四半期<br>(億円) |
|-----------|---------------------------|---------------------------|
| 受取利息・受取配当 | 6                         | 20                        |
| 支払利息      | (34)                      | (54)                      |
| 持分法投資損益   | (6)                       | 19                        |
| 雑損益       | (14)                      | (17)                      |
| 合計        | <b>(48)</b>               | <b>(32)</b>               |

持分法適用会社の業績悪化が影響

# 特別損益

|           | 2010年3月期<br>第1四半期<br>(億円) | 2009年3月期<br>第1四半期<br>(億円) |
|-----------|---------------------------|---------------------------|
| 有価証券売却益   | 41                        | 74                        |
| 関係会社株式売却益 | 1                         | 296                       |
| 事業構造改善費等  | (54)                      | -                         |
| その他       | 1                         | 10                        |
| 合計        | (11)                      | 380                       |

構造改革施策は予定通り進捗

# 連結キャッシュフロー

|                         | 2010年3月期<br>第1四半期<br>(億円) | 2009年3月期<br>第1四半期<br>(億円) |
|-------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 税金等調整前当期純利益             | (169)                     | 449                       |
| 減価償却費及び暖簾償却費            | 152                       | 181                       |
| 運転資本の増減                 | (56)                      | (213)                     |
| 利息及び税金等の支払額             | (94)                      | (38)                      |
| 関係会社株式等売却益              | (41)                      | (74)                      |
| EC過料                    | -                         | (225)                     |
| その他                     | 75                        | (107)                     |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>(133)</b>              | <b>(27)</b>               |
| 固定資産の取得                 | (56)                      | (115)                     |
| 関係会社株式等売却による収入          | 72                        | 500                       |
| その他                     | (18)                      | -                         |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>(2)</b>                | <b>385</b>                |
| <b>フリーキャッシュフロー</b>      | <b>(135)</b>              | <b>358</b>                |

厳格なキャッシュ・マネージメントで業績悪化の影響を低減

# 主要財務指標 (KPI)

|                   | <u>2009年6月末</u>                 | <u>2009年3月末</u>                 |
|-------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| ネット借入(億円)         | 3,570                           | 3,310                           |
| ネット借入/EBITDA      | 8.1x                            | 4.9x                            |
| ネット借入/純資産比率       | 1.41                            | 1.29                            |
|                   | <u>2010年3月期</u><br><u>第1四半期</u> | <u>2009年3月期</u><br><u>第1四半期</u> |
| EBITDA/金融費用(年率換算) | 3.6x                            | 4.1x                            |
| 営業利益率*            | -4.5%                           | 7.2%                            |

\*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた

**EBITDA減少で財務指標も悪化**

# NSGグループ: 第1四半期決算

(2009年4月1日～6月30日)

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
  - 建築用ガラス事業
  - 自動車用ガラス事業
  - 機能性ガラス事業
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

# 需要および事業動向

- 10年3月期第1四半期の市況は、前年同期と比べると激変
- そのため、事業部門の業績分析には、09年3月期第4四半期と対比する方がより有意義と判断
- 以下のスライドでは、09年3月期第4四半期との対比で表示
- 09年3月期第1四半期との比較は補足資料を参照ください

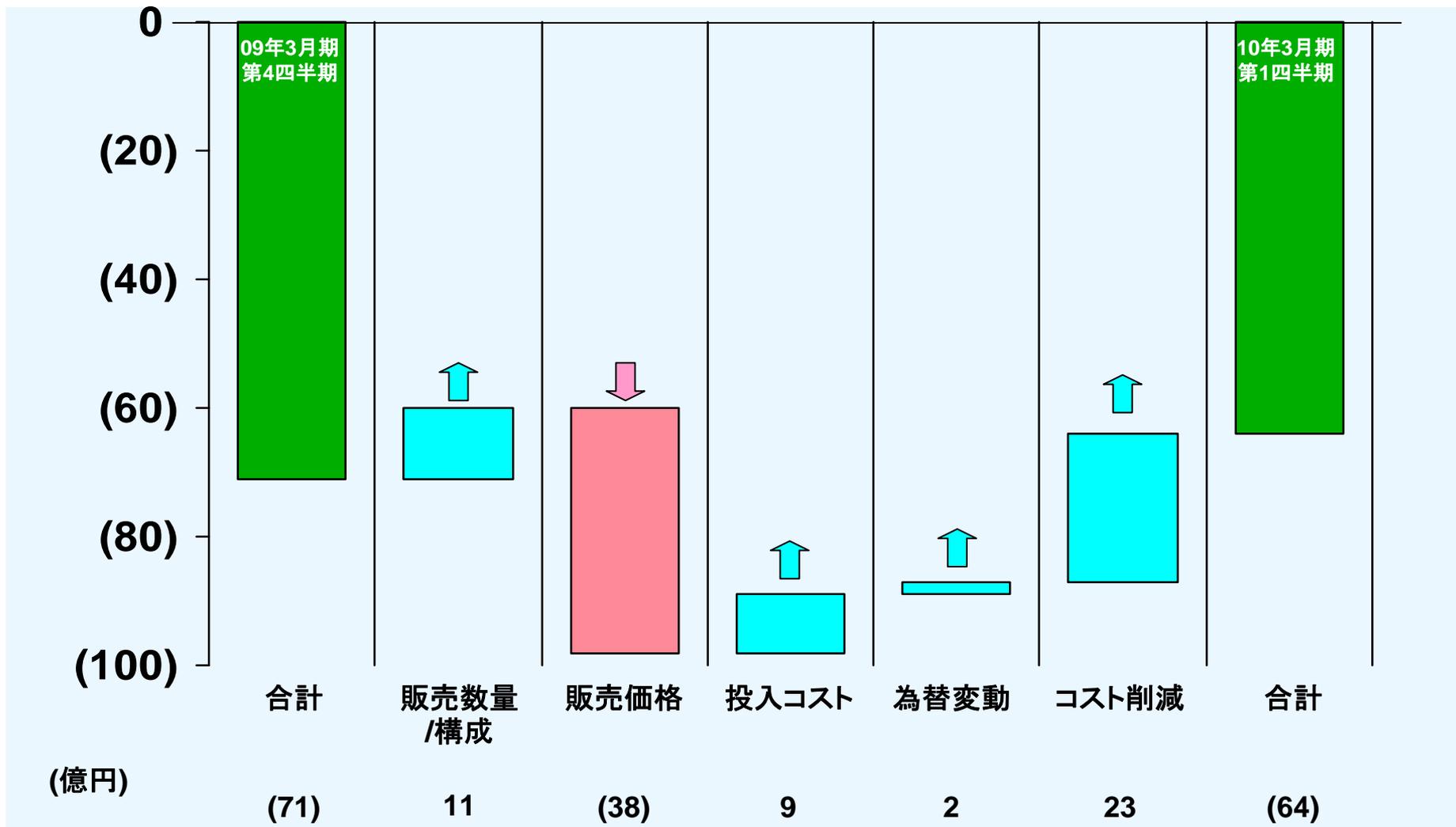
# 連結損益計算書

| (億円)        | 2010年3月期<br>第1四半期 | 2009年3月期<br>第4四半期 | 前四半期比 |
|-------------|-------------------|-------------------|-------|
| 売上高         | 1,436             | 1,530             | -6%   |
| 暖簾等償却前営業利益* | (64)              | (71)              | 10%   |
| 暖簾等償却費*     | (46)              | (44)              |       |
| 営業利益        | (110)             | (115)             | 4%    |
| 営業外損益       | (48)              | (54)              |       |
| 経常利益        | (158)             | (169)             | 7%    |
| 特別損益        | (11)              | (270)             |       |
| 税前利益        | (169)             | (439)             |       |
| 当期純利益       | (157)             | (389)             | 60%   |
| EBITDA      | 42                | 37                | 14%   |

\*P社買収に係る暖簾・無形固定資産償却費負担を除いた  
 注) 2009年3月期第4四半期には、決算期統一のための調整を含む。  
 この影響を除いたベースで売上は11%の増収となる。

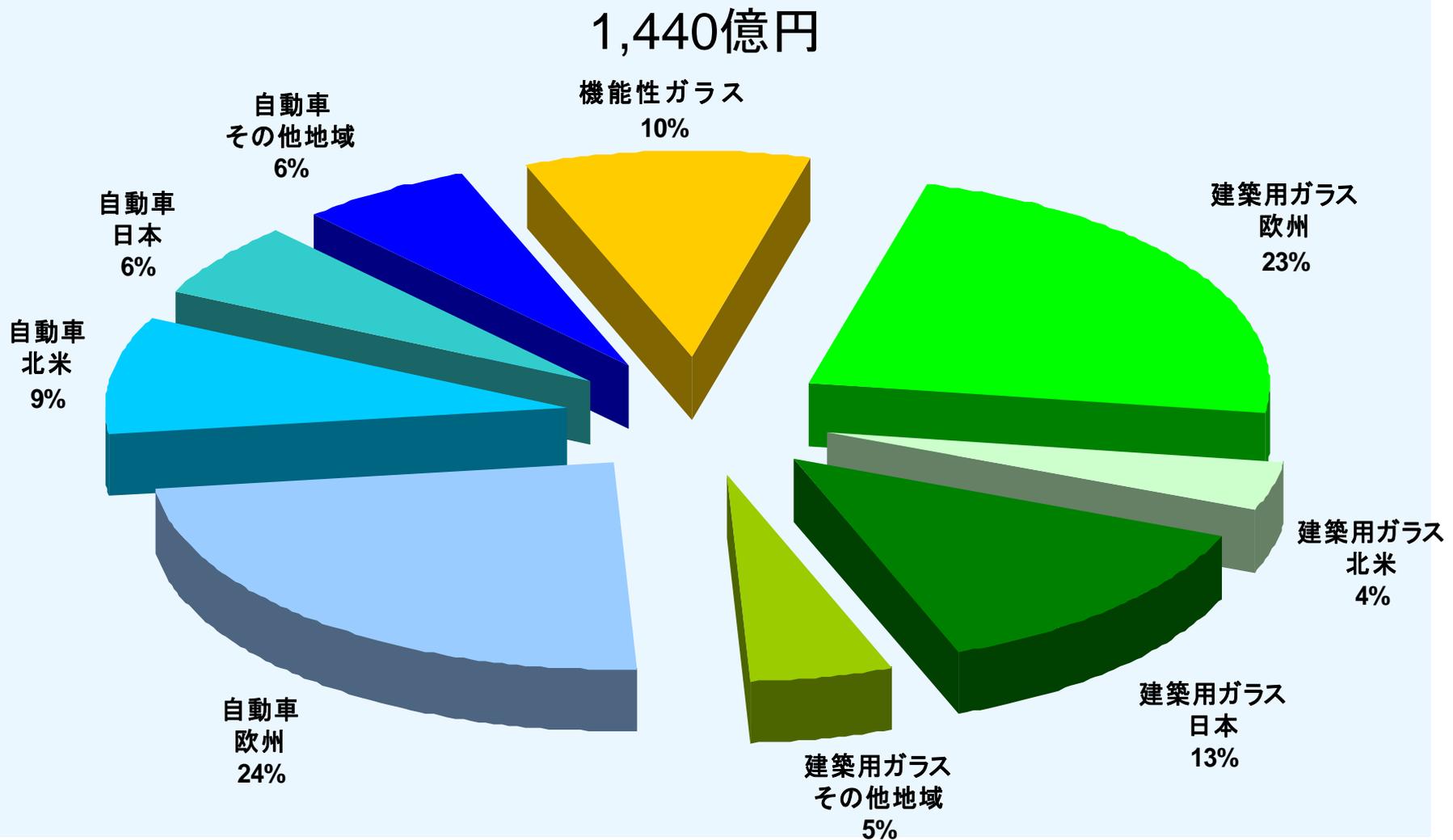
市場変動が沈静化しつつあることを反映

# 営業利益差異分析（暖簾等償却前）



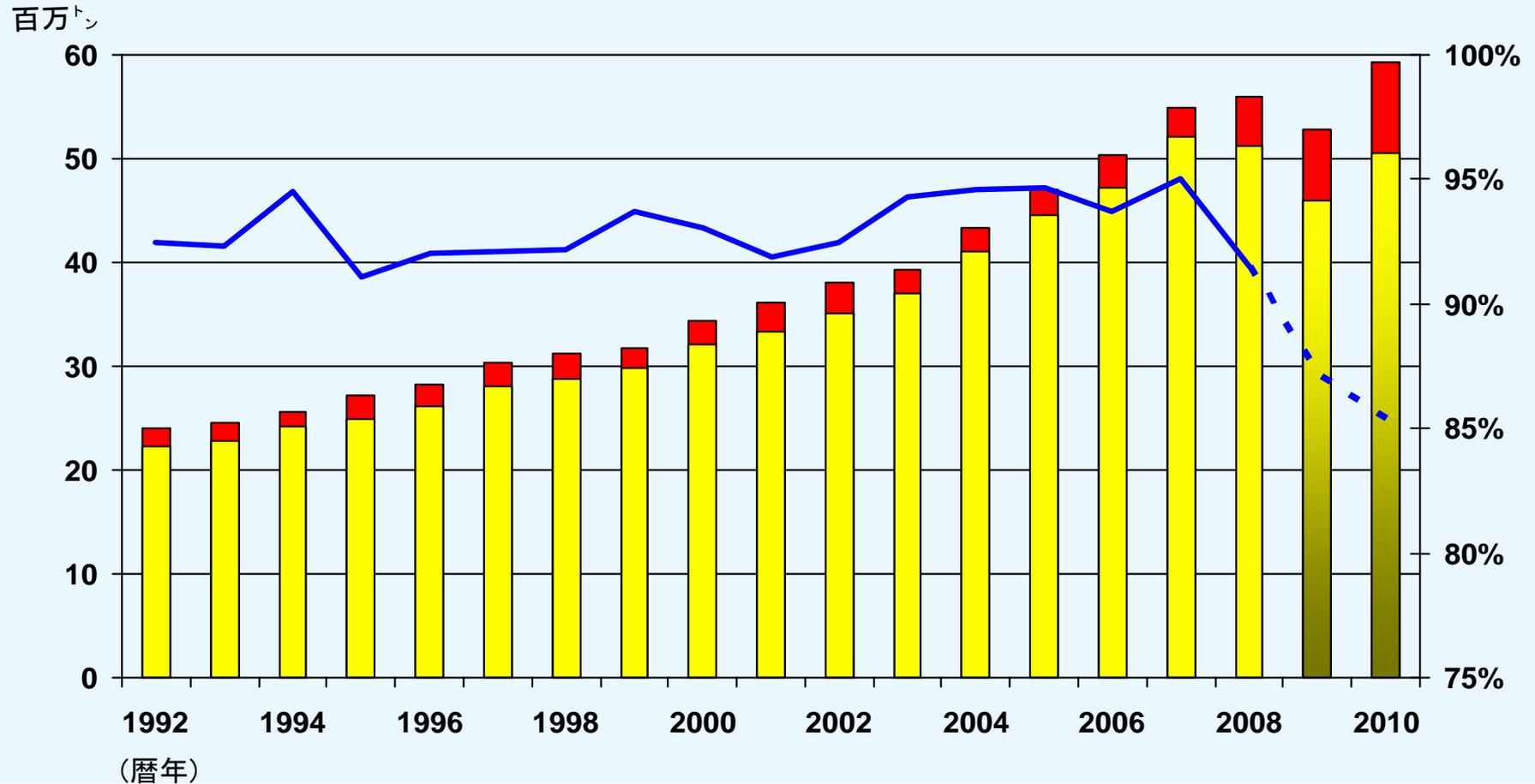
販売価格下落分を数量増とコスト削減で相殺

# 事業別売上高



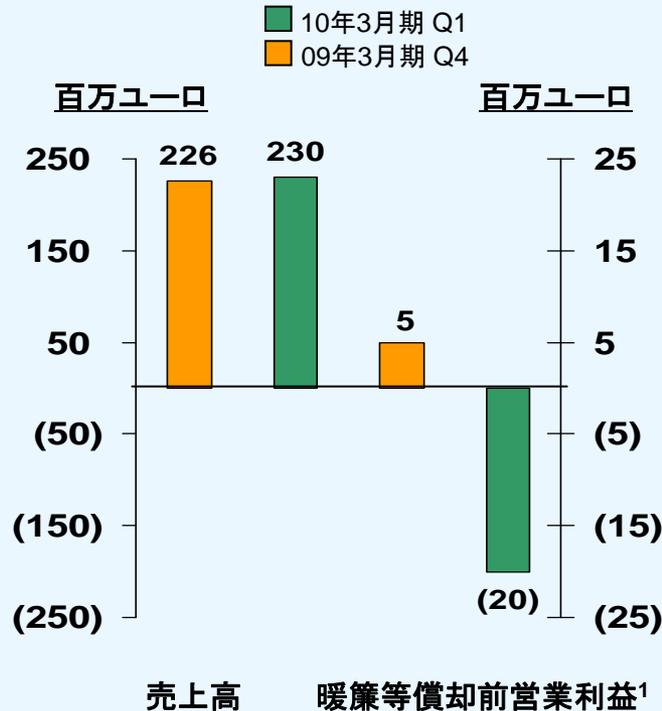
# 世界の板ガラス業界生産能力と稼働率

■ 余力 ■ 需要 — 設備稼働率



# 建築用ガラス事業 (09年3月期第4四半期との比較)

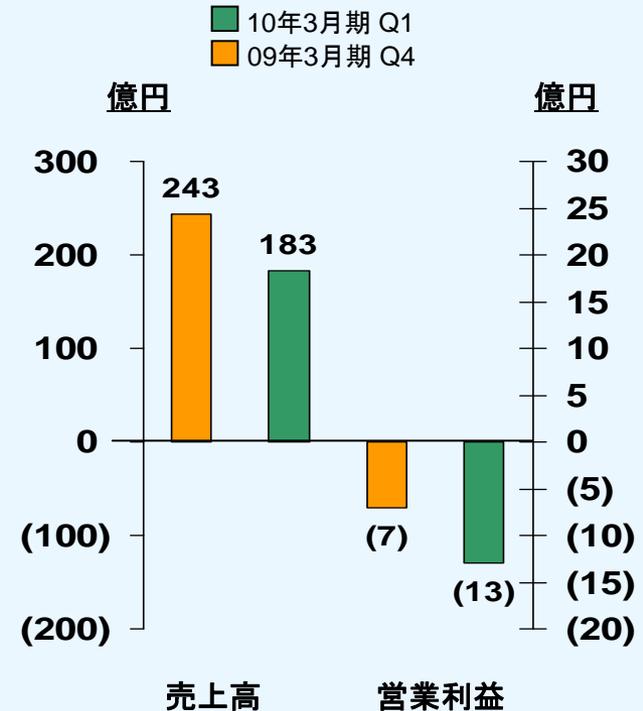
## 欧州



- 季節性の数量増も価格低下で、売上高は横ばい
- 一部原燃料安効果はあったものの、販売価格低下により営業赤字

注: <sup>1</sup>暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

## 日本<sup>2</sup>

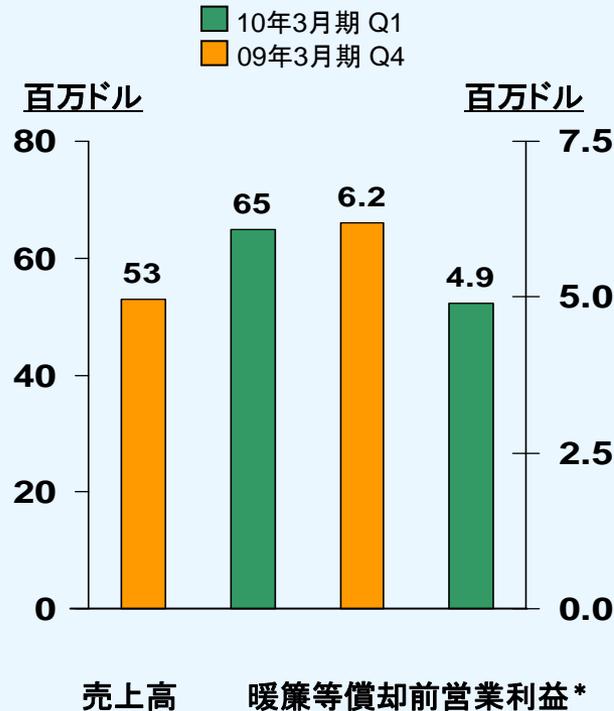


- 数量減で売上高は減少
- 数量減が構造改革効果を相殺し、営業赤字拡大

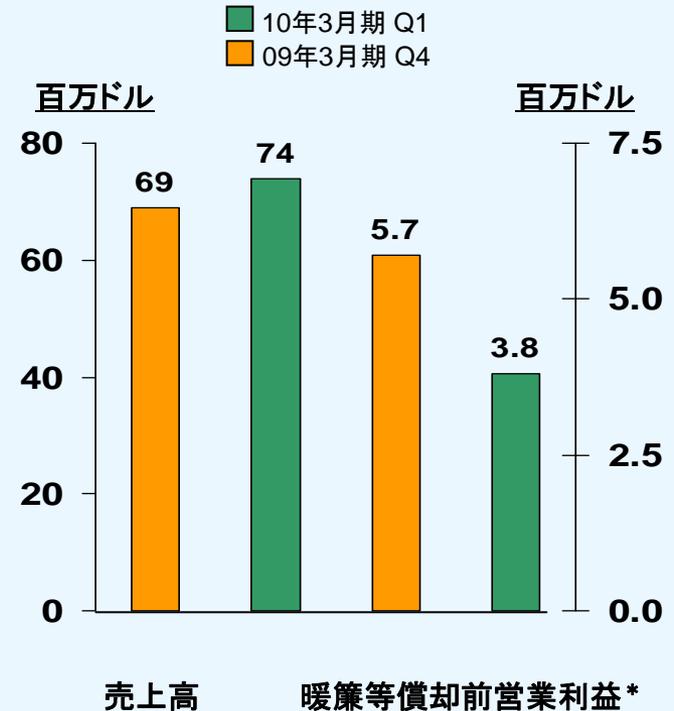
<sup>2</sup>2009年3月期第4四半期は決算期末統一のための調整を除いている。

# 建築用ガラス事業 (09年3月期第4四半期との比較)

## 北米



## その他地域



- 市場価格低下もソーラー関連の数量増で売上高は増加
- 稼働率低下と価格低下で営業利益は減少

- 南米市場では、コスト上昇、価格低下、数量減で営業利益は減少
- 東南アジアでは、輸出の数量増が国内市場の低迷を補い、営業赤字が縮小

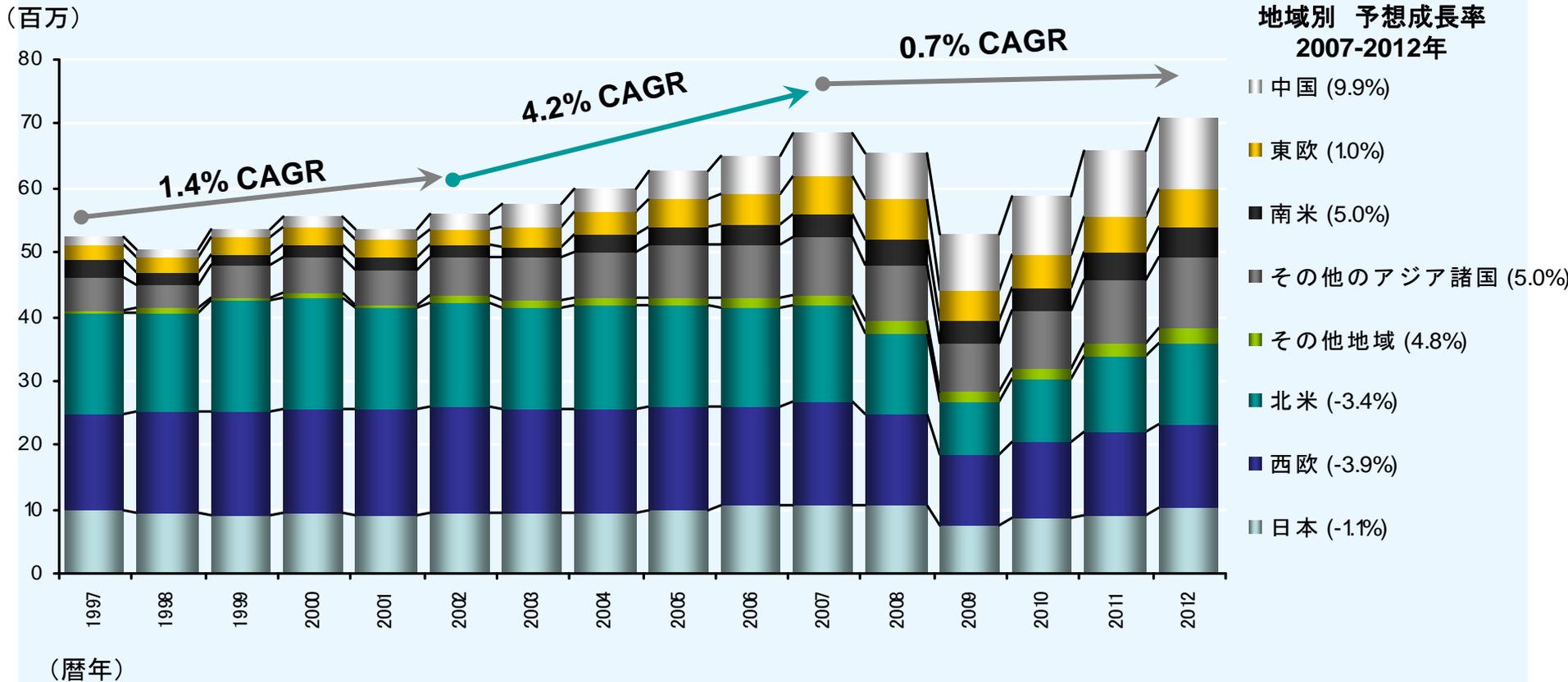
注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# ソーラービジネスの概要

- ソーラービジネス関連売上高は前年同期比で20%増加
- 直前の第4四半期との比較ではほぼ横ばい
- 景気不安定で短期的には変動含み
- 再生可能エネルギーの拡大や政府支援を背景に、潜在需要は大きく、中期見通しは明るい

# 世界の自動車組み立て台数実績と見通し

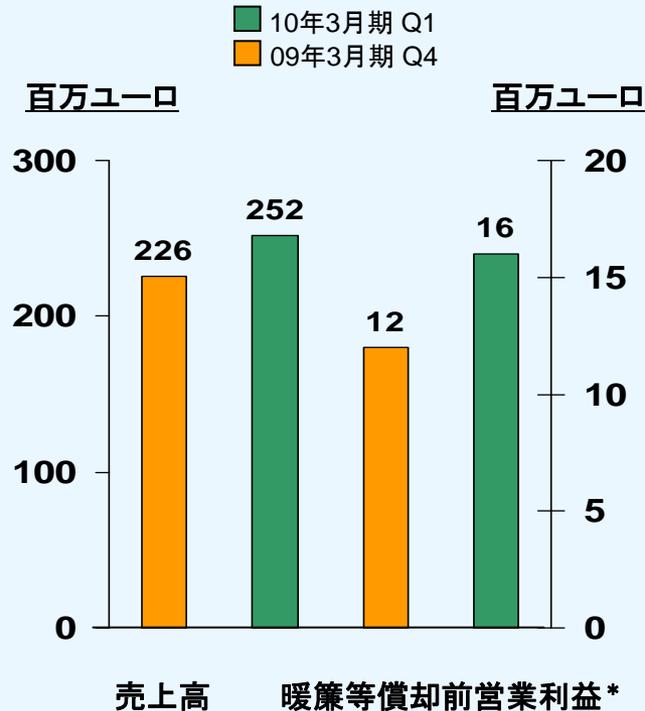
CAGR = 年平均成長率



2008年5%減、2009年20%減、2010年11%増の見通し

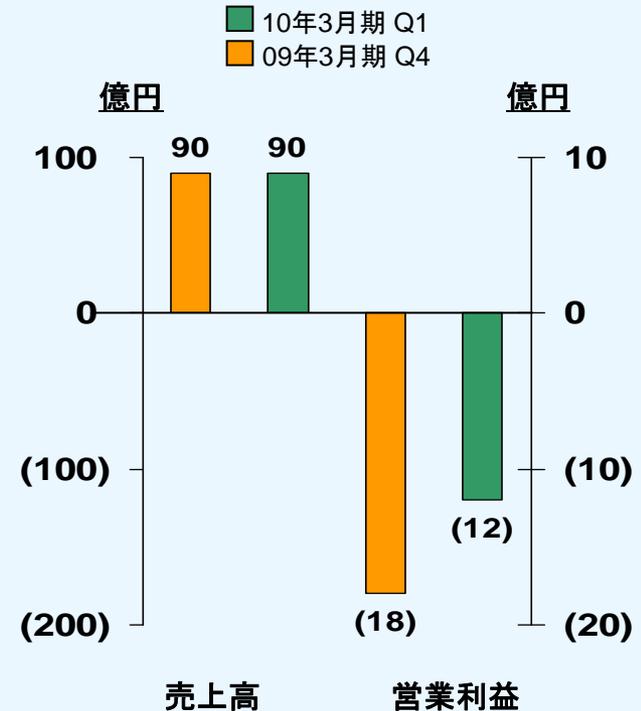
# 自動車用ガラス事業 (09年3月期第4四半期との比較)

## 欧州



- 主要市場の買換え支援措置で新車向けガラス(OE)の数量は改善
- 構造改革施策の効果が徐々に顕在化
- 補修用ガラス(AGR)市場は慎重ながら楽観的な見通し

## 日本

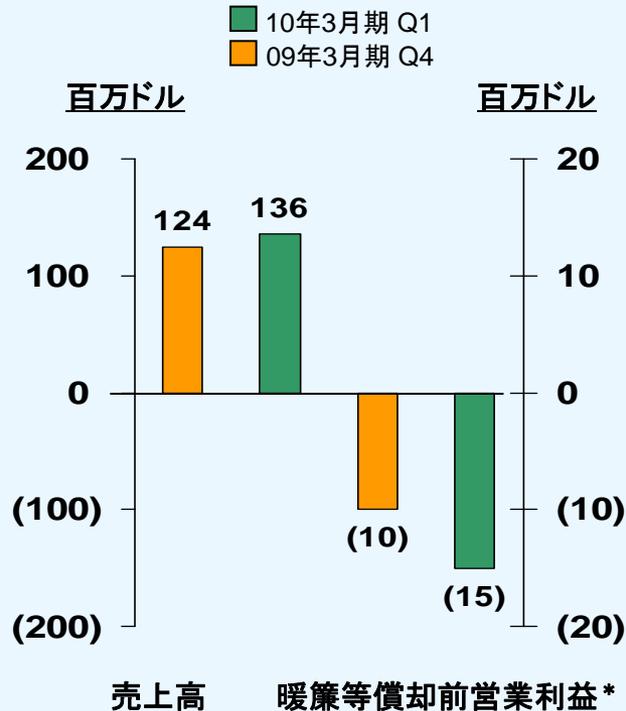


- 売上横ばいだが徐々に改善の兆しあり
- 業務改善とコスト削減で赤字幅縮小

注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# 自動車用ガラス事業 (09年3月期第4四半期との比較)

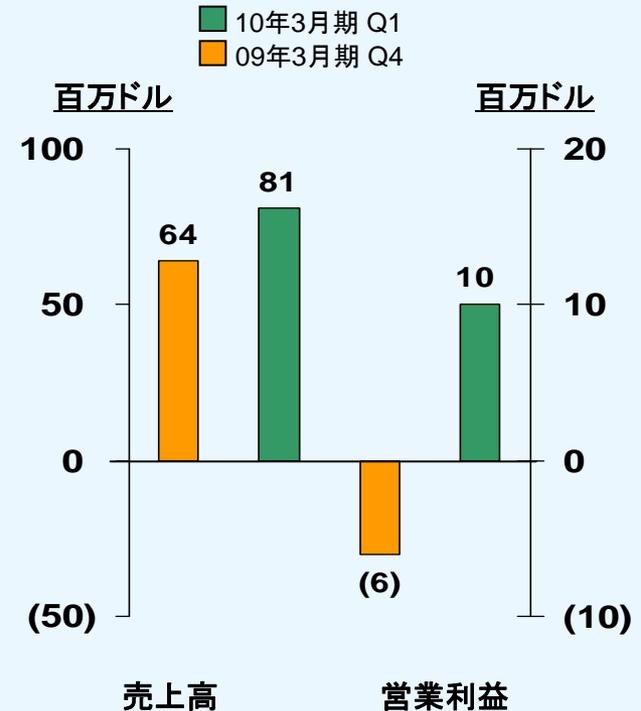
## 北米



- カーメーカーの生産台数回復により、新車向けガラス(OE)の売上が改善
- 補修用ガラス(AGR)の数量は比較的好調に推移
- 営業赤字は主として稼働率の低下とGM・クライスラー破綻による

注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

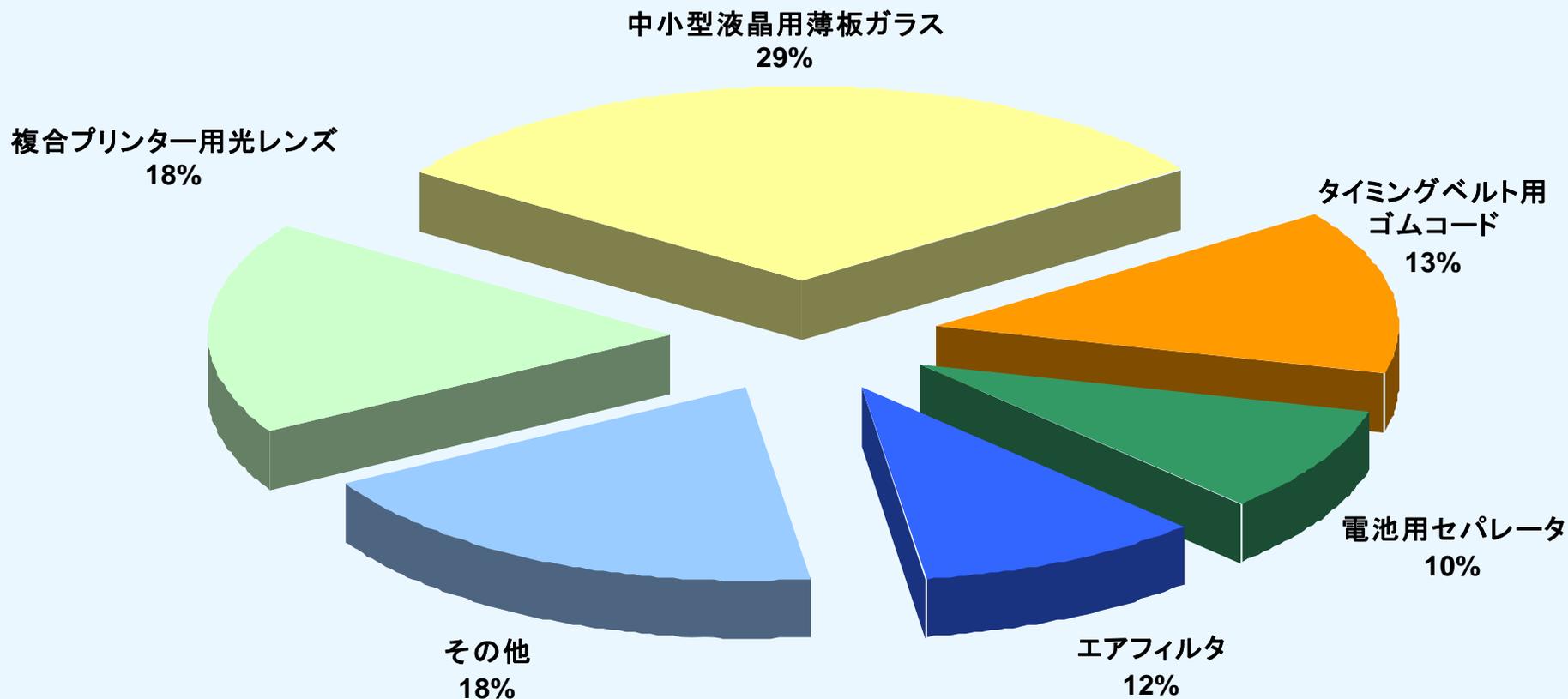
## その他地域



- 新車向けガラス(OE)市場の改善で売上増加
- コスト管理改善で利益に寄与
- 原燃料高が営業利益に影響

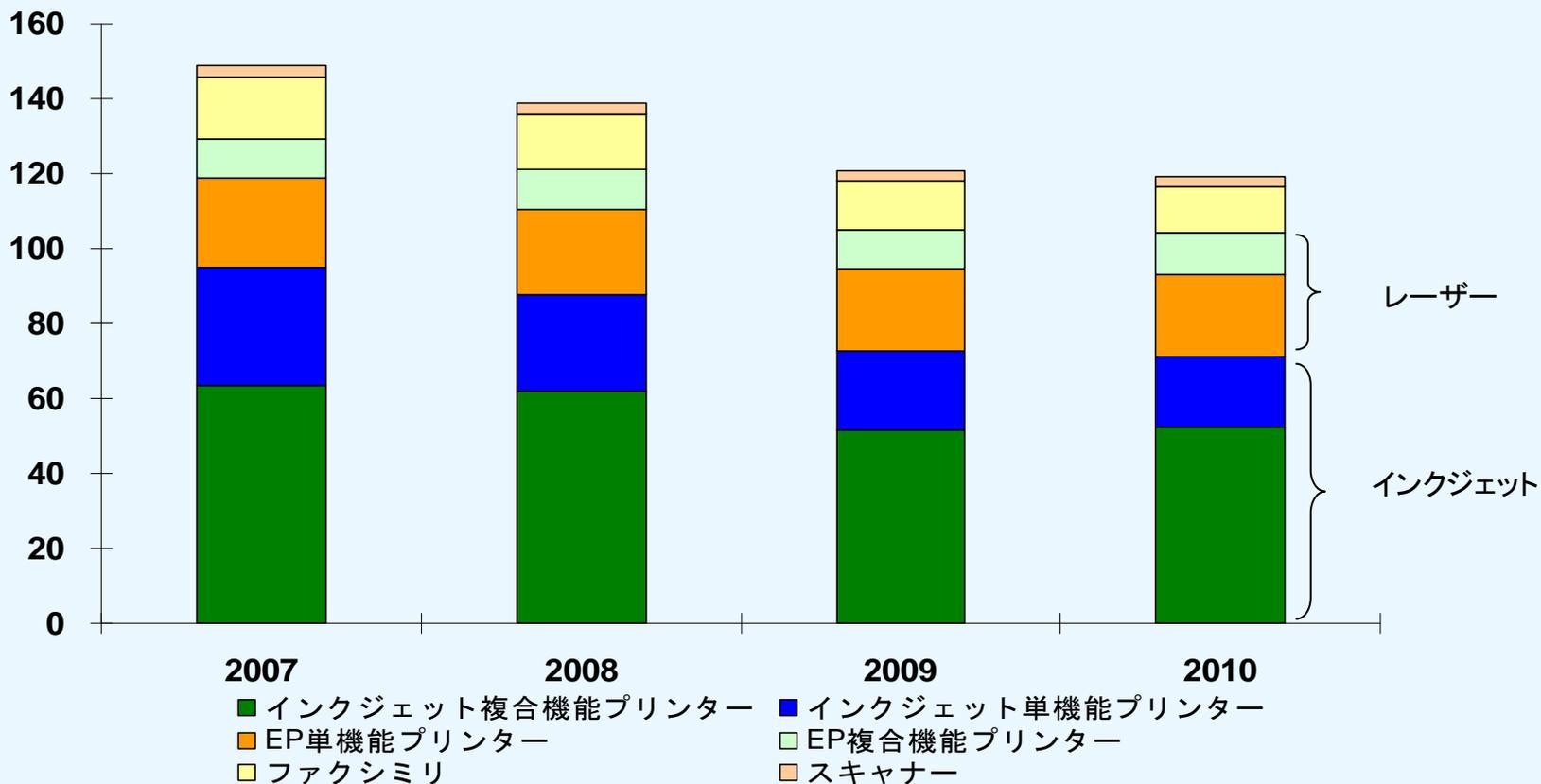
# 機能性ガラス事業

製品別売上内訳（10年3月期Q1）



# 世界のプリンター・スキャナー等の市場

(百万ユニット)

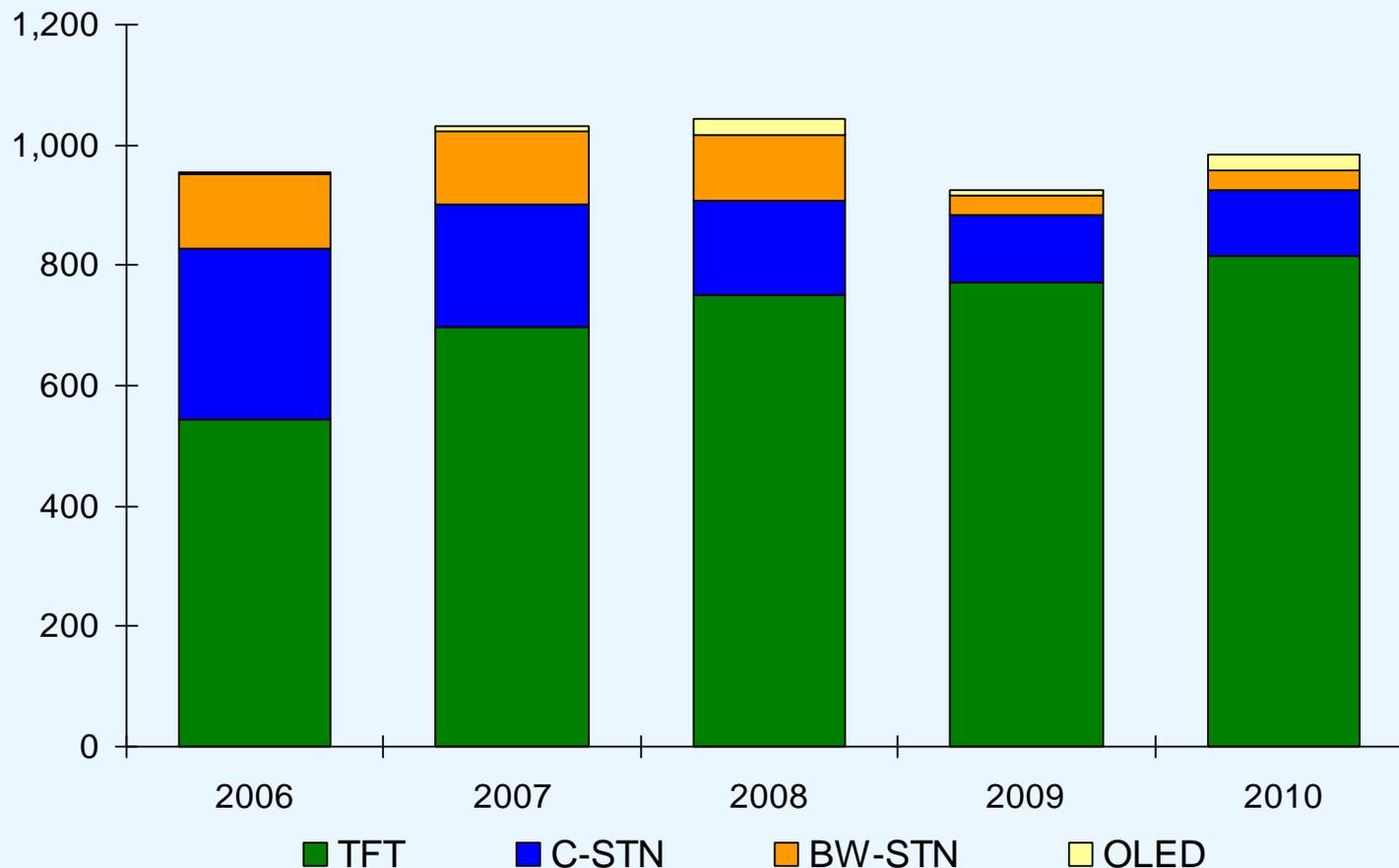


(暦年)

出所: JEITA & NSG予想

# ディスプレイタイプ別世界の携帯電話市場

(百万ユニット)

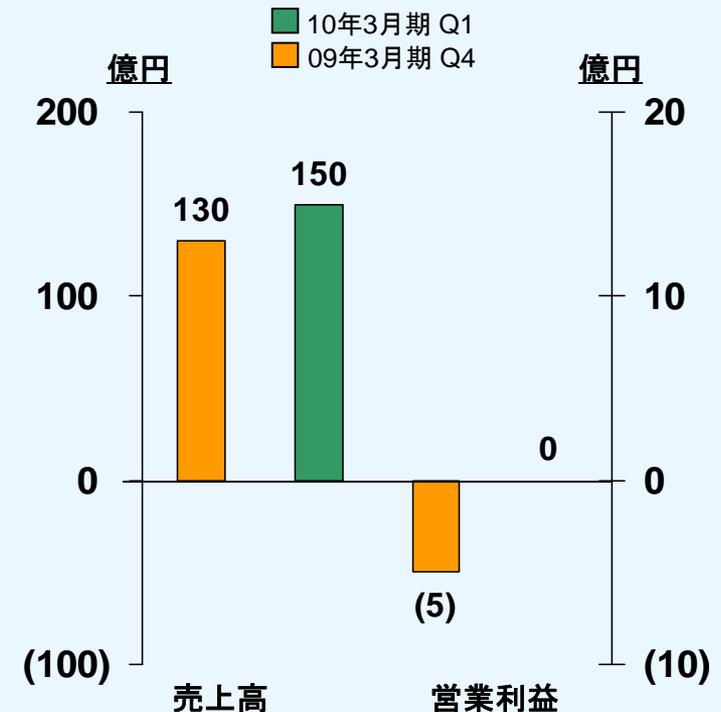


(暦年)

出所: NSG予想

# 機能性ガラス事業 (09年3月期第4四半期との比較)

- 市場のファンダメンタルズ好転で、回復の兆しあり
- タイミングベルト用ゴムコードと電池用セパレータの市場は自動車市場の好転で健全化
- プリンターおよびスキャナー用部品は、家電需要の増加に伴い回復
- ディ스플레이市場は中国で回復も、他の地域は依然として低迷



注)：09年3月期第4四半期は、子会社の決算期変更の影響を除くため、3か月分の売上高40億円を除いている

# NSGグループ: 第1四半期決算

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

# 構造改革施策

- 2009年4月～6月期に1,100人を削減し、累計人員削減数は5,600人に。最終削減目標は6,700人。
- 構造改革費用として予定通りの54億円を計上。
- 今下期は構造改革施策の効果がさらに顕在化する見通し。
- 構造改革は今期末までにはほぼ完了予定。

# NSGグループ: 第1四半期決算

(2009年4月1日～6月30日)

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

# 資金調達および負債状況

- 既に発表した通り、2009年7月1日に300億円の優先株を発行  
(優先配当率9.25%、7年期限)
- 2009年7-8月に475億円の借入を実施
- 新たな借入の平均コストはTIBORプラス2.2%であり、現在の  
利率にすると約2.8%
- 加重平均借入返済期限は4.4年

# NSGグループ: 第1四半期決算

(2009年4月1日～6月30日)

## アジェンダ

- 決算概要
- 需要および事業状況
- 構造改革施策
- 資金調達
- まとめ

# まとめ

- 市場変動が沈静化しつつあることが反映された決算
- 負債の返済期限プロフィールが改善
- 構造改革施策は予定通り進捗
- コスト削減効果と市況改善で下期は業績回復が見込め、来期からは収益成長実現へ
- 2009年5月発表の通期業績見通しに変更なし

# ご注意

- 当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。
- その要因の主なものとしては、主要市場（欧州、日本、北米、アジア等）の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社

# 補足資料

# 事業部門別・地域別売上高 (2010年3月期第1四半期)

| (億円)    | 日本  | 欧州  | 北米  | その他地域 | 合計    |
|---------|-----|-----|-----|-------|-------|
| 建築用ガラス  | 183 | 304 | 63  | 72    | 622   |
| 自動車用ガラス | 90  | 333 | 132 | 79    | 634   |
| 機能性ガラス  | 91  | 14  | 4   | 42    | 151   |
| その他     | 11  | 18  | 0   | 0     | 29    |
|         |     |     |     |       |       |
| 合計      | 375 | 669 | 199 | 193   | 1,436 |

# 暖簾等償却前 営業利益 (2010年3月期第1四半期)

| (億円)    | 日本   | 欧州   | 北米   | その他地域 | 合計   | 営業利益率 |
|---------|------|------|------|-------|------|-------|
| 建築用ガラス  | (13) | (26) | 5    | 5     | (29) | -5%   |
| 自動車用ガラス | (12) | 21   | (15) | 10    | 4    | 1%    |
| 機能性ガラス  | (4)  | 1    | 0    | 3     | 0    | 0%    |
| その他     | (11) | (28) | 0    | 0     | (39) |       |
|         |      |      |      |       |      |       |
| 合計      | (40) | (32) | (10) | 18    | (64) | -4%   |
| 営業利益率   | -11% | -5%  | -5%  | 9%    | -4%  |       |

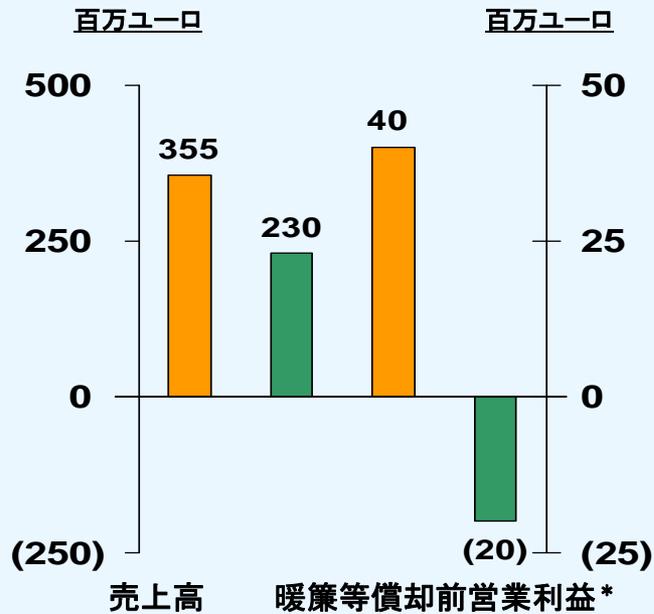
# 暖簾等償却後 営業利益 (2010年3月期第1四半期)

| (億円)    | 日本   | 欧州   | 北米   | その他地域 | 合計    | 営業利益率 |
|---------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 建築用ガラス  | (13) | (43) | 2    | 2     | (52)  | -8%   |
| 自動車用ガラス | (12) | 6    | (20) | 6     | (20)  | -3%   |
| 機能性ガラス  | (4)  | 1    | 0    | 3     | 0     | 0%    |
| その他     | (11) | (27) | 0    | 0     | (38)  |       |
|         |      |      |      |       |       |       |
| 合計      | (40) | (63) | (18) | 11    | (110) | -8%   |
| 営業利益率   | -11% | -9%  | -9%  | 6%    | -8%   |       |

# 建築用ガラス事業 (09年3月期第1四半期との比較)

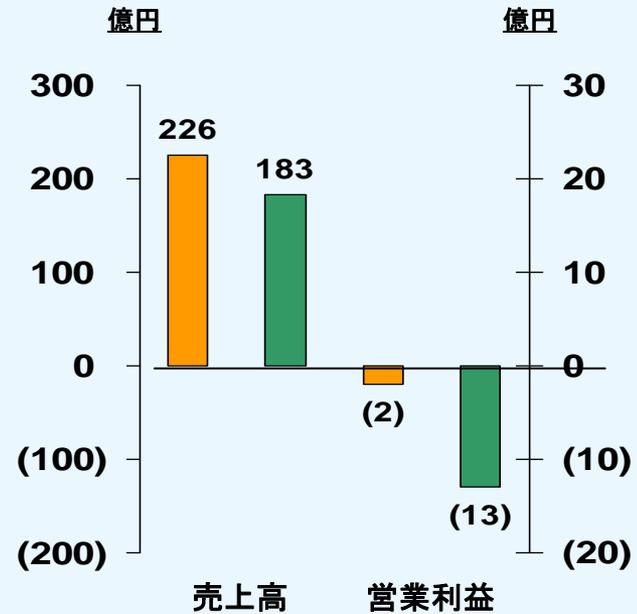
## 欧州

■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1



## 日本

■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1

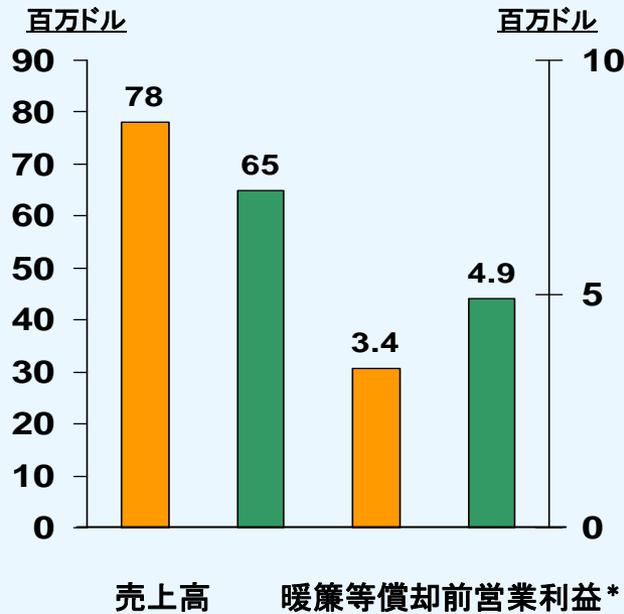


注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# 建築用ガラス事業 (09年3月期第1四半期との比較)

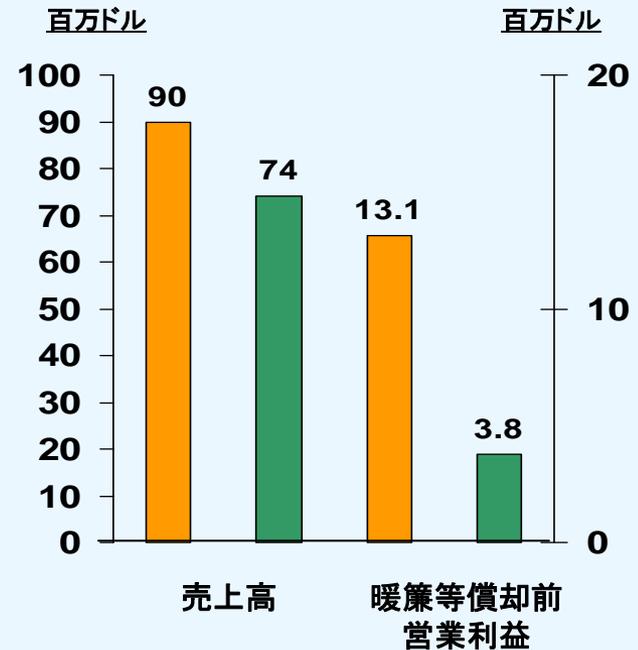
## 北米

■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1



## その他地域

■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1

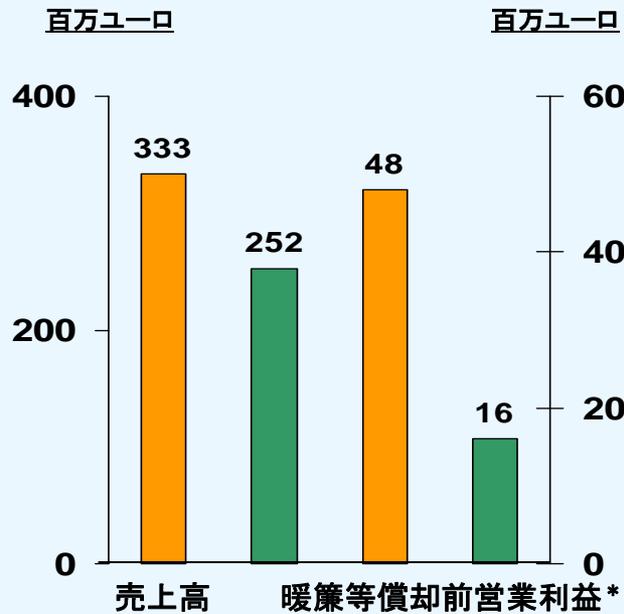


注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# 自動車用ガラス事業 (09年3月期第1四半期との比較)

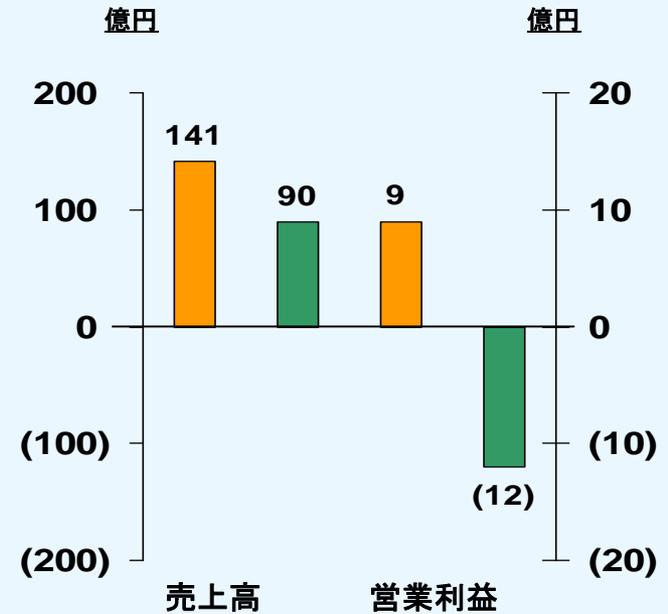
## 欧州

■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1



## 日本

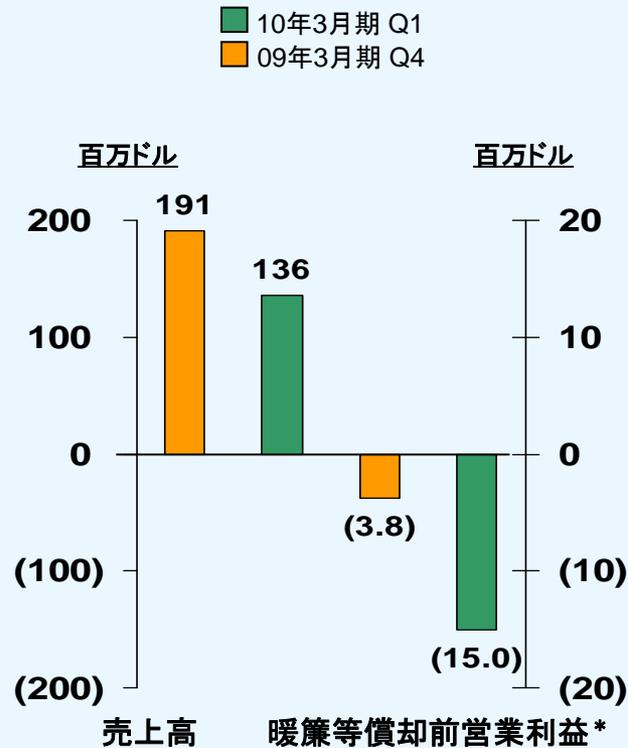
■ 10年3月期 Q1  
■ 09年3月期 Q1



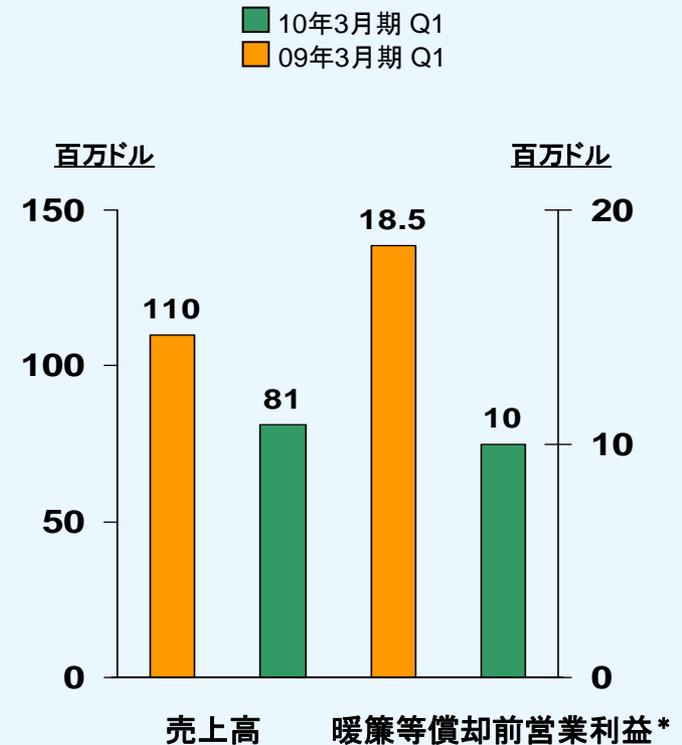
注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# 自動車用ガラス事業 (09年3月期第1四半期との比較)

## 北米

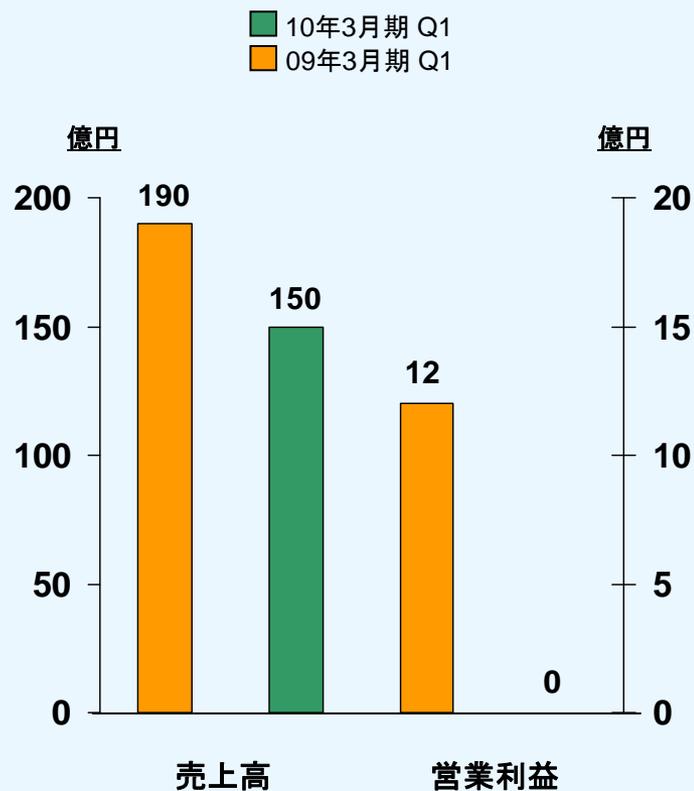


## その他地域



注: 暖簾償却はピルキントン買収関連のみ

# 機能性ガラス事業 (09年3月期第1四半期との比較)



# 前提為替レート

10年3月期  
第1四半期

09年3月期  
第1四半期

09年3月期

期中平均為替レート:

円/英ポンド

151

207

174

円/ユーロ

132

163

145

円/米ドル

97

105

101

期末為替レート:

円/英ポンド

160

212

140

円/ユーロ

136

167

130

円/米ドル

96

105

98

**NSG**

**GROUP**